

PREMIUM GLASS COATING  
SAMURAI Z1  
by Car Reuse

HARD TYPE / SOFT TYPE **FOR BODY & WHEEL**



プレミアムガラスコーティング剤

# サムライ ゼットワン

HARD TYPE / SOFT TYPE

日本の環境下で開発された独自開発の  
プレミアムガラスコーティング剤 サムライ ゼットワンは、  
ボディとホイールを包む堅牢な被膜として

優れた性能を発揮します。

高い耐久性・良好な作業性・光沢美観と超撥水性が特徴です。



PREMIUM GLASS COATING  
SAMURAI Z1  
by Car Reuse

# サムライゼットワンは、独自開発の 完全硬化型 低分子ガラスコーティング剤です。

弊社は創業以来、数万本のアルミホイール修理・塗装を行って参りました。

その沢山の経験の中で、アルミホイールのような劣悪な環境に耐えられ、かつお客様が『本当』に納得できる

ガラスコーティングは無いか?との思いから、およそ3年の試行錯誤の末に、『SAMURAI Z1』ガラスコーティングは誕生しました。

アルミホイールのような、劣悪な環境に耐えられるガラスコーティングですので、当然ボディにも全く問題なく施工できます。

『SAMURAI Z1』ガラスコーティングの素晴らしい性能を、是非体感してください。

## 高い耐久性

完全硬化型・低分子ガラスコーティングは保護皮膜として防汚性、耐水性、耐油性、耐薬品性、耐熱性、耐酸性、耐アルカリ性に優れています。

## 良好な作業性

低分子のため塗り込み時の伸びがよく、施工作業時と養生時間を考慮した硬化速度を実現しました。

## 膜厚・光沢美観

透明度の高いガラス皮膜を有し、美観と耐久性・機能バランスのとれた膜厚によって、美しい輝きの皮膜を形成します。

## 硬く・しなやか

ガラス被膜なので硬いのは当然ですが、柔軟性を持たせつつ、硬化時の安定性・経年ストレスによる被膜劣化や剥がれに優れています。

## 高機能性

無機と有機ハイブリッドテクノロジーにより、塗装面に高密着を有し、ウォータースポット(無機汚れ)と有機汚れを防止します。

## 安全性・環境性

有害な有機溶剤は不使用のため、人体・環境や塗装面への影響が非常に少ないです。

# 1. PRODUCT FEATURES 低分子ガラスコート

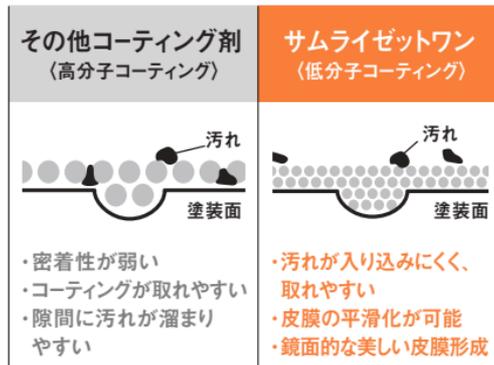
## 高濃度シランとフッ素を配合

現在多くのガラスコーティングは「高分子」と言われるものが主流になります。

高分子ガラスコーティングは分子サイズが大きいので、塗装面の微細な凹凸に浸透しきれず、密着性が弱いので、コーティングが取れやすいことや、分子サイズの隙間が多く、汚れが隙間に溜まりやすい等の問題を抱えておりました。

弊社の低分子ガラスコーティングは、分子サイズが小さいため、分子の高密度化をすることが可能になり、塗装面の微細な凹凸に浸透し、強靱な密着を作り出すことが可能になりました。

低分子なので、汚れが入り込まず、また取れやすく、伸びが良いため皮膜の平滑化が可能になり、より鏡面的な美しい皮膜形成をすることが出来ます。



# 2. PRODUCT FEATURES 光沢と撥水性

## 理想的な2層構造で超撥水+ガラス皮膜形成

ハードタイプ、ソフトタイプ共に単体での施工も可能ですが、ハードタイプ施工直後に、ソフトタイプの施工を行って頂くと、2層構造により、より強力な撥水・強固なガラス皮膜を形成することが出来ます。

その後は、『1年ごとのメンテナンス』にソフトタイプガラスコーティングを入れ替えるのが、理想的な施工になります。

# 3. PRODUCT FEATURES 簡単な施工手順

## 最高級なコーティングを実現

施工面に付着した汚れを落とし、磨き処理及び脱脂を行った後、コーティング剤を塗布します。ムラの無い様に拭き上げて完全に硬化させます。

施工動画はこちら

youtube



ホイール



ボディ

□仕様	ハードタイプ ガラスコーティング	ソフトタイプ ガラスコーティング
ガラス濃度	最大98%配合	5%以下
撥水・光沢	○	○
硬化	完全硬化型	非硬化型
耐久力	5年	1年

## HARD TYPE [ハードタイプ ガラスコーティング]

ハードタイプは、完全硬化型の撥水タイプになります。  
 第三者機関による屋内暴露試験では、7年耐久との結果が出ておりますが、  
 使用環境やメンテナンス状況によって劣化具合が変わる為、5年耐久とさせて頂いております。  
 ケミカル剤での洗車は可能ですが、コーティングを除去することは出来ません。

## SOFT TYPE [ソフトタイプ ガラスコーティング]

ソフトタイプは、非硬化型でガラス濃度5%以下の撥水タイプガラス系コーティングになります。  
 現在市販されているガラス系コーティングより高濃度ではありますが、  
 ハードタイプの『保護』という観点から製品を作らせて頂いたため、1年耐久となります。

### HARD TYPE

#### SAMURAI ZI [BODY]

品名：サムライゼットワン ハードタイプ  
 内容：コーティング剤 20ml …………… 2本  
       マニュアル …………… 1冊  
       コーティングスポンジ …………… 2個  
       拭き取り用クロス …………… 2枚



### SOFT TYPE

#### SAMURAI ZI [BODY]

品名：サムライゼットワン ソフトタイプ  
 内容：コーティング剤 20ml …………… 2本  
       マニュアル …………… 1冊  
       コーティングスポンジ …………… 2個  
       拭き取り用クロス …………… 2枚



#### SAMURAI ZI [WHEEL]

品名：サムライゼットワン ハードタイプ  
 内容：コーティング剤 20ml …………… 1本  
       マニュアル …………… 1冊  
       コーティングスポンジ …………… 4個  
       拭き取り用クロス …………… 2枚



#### SAMURAI ZI [WHEEL]

品名：サムライゼットワン ソフトタイプ  
 内容：コーティング剤 20ml …………… 1本  
       マニュアル …………… 1冊  
       コーティングスポンジ …………… 4個  
       拭き取り用クロス …………… 2枚



# HOW TO USE for WHEEL

使用方法「ホイール」



**ハードタイプガラスコーティング及びソフトタイプガラスコーティングを『単体でご購入されたお客様』は、STEP1～STEP3に沿って、施工を行って下さい。**

**ハードタイプ・ソフトタイプガラスコーティングの『両方をご購入されたお客様』に関しましては、はじめにハードタイプガラスコーティングをSTEP1～STEP3に沿って施工を行って下さい。ハードタイプガラスコーティングの施工終了後、直ちにソフトタイプガラスコーティングをSTEP2～STEP3に沿って、施工して下さい。**

ハードタイプガラスコーティング施工直後に、ソフトタイプガラスコーティングの施工を行って頂くと、**2層構造により、より強力な撥水・強固なガラス皮膜を形成することが出来ます。**

※ ソフトタイプガラスコーティングの仕上げにしましては、水を固く絞ったウエスで一度拭き取った後、乾いたウエスで最終仕上げを行うと、作業がスムーズに行うことができます。

**AFTER**

**撥水・防汚性が格段に上がります。**

汚れの固着を防ぎ、ホイールを美しく保ちます。



### 撥水・防汚性能

撥水力に優れた硬化被膜がホイールをガードし、ブレーキダストのような固い汚れの固着も防ぎます。

### 耐久性

高硬度被膜が、過酷な環境にさらされるホイールをいつまでも美しく守ります。

## STEP 1 洗車・下処理

施工前に、汚れを完全に落としてからコーティング作業を行うよう注意しましょう。



ホコリや砂、泥汚れなどを、強い水流で洗い流します。洗車用スポンジを使用して念入りに表面の汚れを洗い流します。水分が残らないようによく乾拭きし、施工面を乾燥させます。

## STEP 2 塗布・施工拭き上げ

コーティング剤をスポンジにつけて塗っていきます。



付属のスポンジに2〜3滴程度コーティング剤を染み込ませます。塗り込みますと、スポンジがスーッと伸びるのが分かるかと思えます。スポンジの滑りが悪くなってきましたら、再度スポンジに液剤を塗布してください。

- ※ 夏場は10分・冬場は15分前後で硬化が始まります。
- ※ 塗布面が泡立つような場合は、液剤の付け過ぎになりますので、泡が無くなるまで伸ばしてください。

## STEP 3 拭き上げ

コーティング剤は無色透明なので、拭き残しに注意しましょう。



全体的に塗り込みが終わりましたら、時間を置かず、付属のクロスで直ちに拭き上げを行ってください。塗り込みから拭き上げを直に行っても、浸透結合によりガラスコーティングは必ず残りますのでご安心ください。

- ※ 表面硬化に約4時間程度かかります。その間水に濡れないようにしてください。
- ※ 決められた施工時間以上経ってしまった拭き残しや拭きムラは、完全除去が非常に難しくなります。

### ご注意

炎天下、直射日光の当たる場所でのご使用や、塗布面が熱い時の施工はお避けください。

### 施工のコツ・注意

- ※ 汚れが付着した状態のまま施工すると、その汚れは後で落とす事が出来なくなります。
- ※ 洗車用スポンジ、洗車ふき取り用タオルは本製品には付属されておりません。
- ※ ワックス成分が付着している上に、コーティングをおこなってもその効果を十分に発揮できません。施工前の洗浄で水弾きがある場合、「ワックスオフ」での脱脂作業をおこなっていただくようお願いします。
- ※ コーティングの特性上、必ず艶が出ますので、艶消し塗装ホイールへの施工に関しては自己責任で行ってください。
- ※ 表面硬化に約4時間程度かかりますので、その間は水に濡れないようにしてください。2週間〜1カ月毎にシャンプー洗浄を行うと、ガラスコーティングを長持ちさせることが出来ます。

- ※ ガラスコーティングは、完全硬化前に厚めに塗り重ねても、効果に差は出てきません。なるべく薄く塗り伸ばすことをお勧めします。ホイール1本あたりに0.5〜1ml程度のコーティング剤を使用します。瓶に貼ってあるラベルの目盛りを目安にご使用ください。(ホイール表裏の両面に使用する場合は、大きいサイズのホイールでも、1瓶20mlでホイール約20本を十分に施工できる容量となっております。)
- ※ この製品は、ホイールの汚れ落としではありません。
- ※ 本製品は空気に触れることで硬化が始まるため、開封後はしっかりと蓋をし、風通し良い涼しい環境(冷蔵庫など)で保管して頂きますと、3〜6カ月程度は再使用可能です。再使用を行う場合は自己責任で行って下さい。

# HOW TO USE for BODY

使用方法「ボディ」



ハードタイプガラスコーティング及びソフトタイプガラスコーティングを『単体でご購入されたお客様』は、STEP1～STEP3に沿って、施工を行って下さい。

ハードタイプ・ソフトタイプガラスコーティングの『両方をご購入されたお客様』に関しましては、はじめにハードタイプガラスコーティングをSTEP1～STEP3に沿って施工を行って下さい。ハードタイプガラスコーティングの施工終了後、直ちにソフトタイプガラスコーティングをSTEP2～STEP3に沿って、施工して下さい。

ハードタイプガラスコーティング施工直後に、ソフトタイプガラスコーティングの施工を行って頂くと、2層構造により、より強力な撥水・強固なガラス皮膜を形成することが出来ます。

※ ソフトタイプガラスコーティングの仕上げにしましては、水を固く絞ったウエスで一度拭き取った後、乾いたウエスで最終仕上げを行うと、作業がスムーズに行うことができます。

AFTER

施工後は撥水・防汚性が格段に上がります。

汚れの固着を防ぎ、ボディを美しく保ちます。



Before

After

## 撥水・防汚性能

撥水力に優れた硬化被膜がボディをガードし、汚れの固着も防ぎます。

## 耐久性

高硬度被膜が、過酷な環境にさらされるボディをいつまでも美しく守ります。

## STEP 1 洗車・下処理

施工前に、汚れを完全に落としてからコーティング作業を行うよう注意しましょう。



ホコリや砂、泥汚れなどを、強い水流で洗い流します。洗車用スポンジを使用して念入りに表面の汚れを洗い流します。水分が残らないようによく乾拭きし、施工面を乾燥させます。

### ご注意

炎天下、直射日光の当たる場所でのご使用や、塗布面が熱い時の施工はお避けください。

## STEP 2 塗布・施工

ボディをパネルに分け1~2パネルごとにコーティング剤をスポンジにつけて塗っていきます。



付属のスポンジに2~3滴程度コーティング剤を染み込ませます。塗り込みますと、スポンジがスーッと伸びるのが分かるかと思えます。スポンジの滑りが悪くなってきましたら、再度スポンジに液剤を塗布してください。

- ※ 夏場は10分・冬場は15分前後で硬化が始まります。
- ※ 塗布面が泡立つような場合は、液剤の付け過ぎになりますので、泡が無くなるまで伸ばしてください。

## STEP 3 拭き上げ

コーティング剤は無色透明なので、拭き残しに注意しましょう。



全体的に塗り込みが終わりましたら、時間を置かず、付属のクロスで直ちに拭き上げを行ってください。塗り込みから拭き上げを直ちに行っても、浸透結合によりガラスコーティングは必ず残りますのでご安心ください。

- ※ 表面硬化に約4時間程度かかります。その間に濡れないようにしてください。
- ※ 決められた施工時間以上経ってしまった拭き残しや拭きムラは、完全除去が非常に難しくなります。

### 使用量の目安

車種	軽自動車	普通車 [セダン等]	大型車 [ミニバン/SUV等]
使用量	 約 $\frac{3}{4}$ 本	 約 1 本	  約 $1 + \frac{1}{4}$ 本

※ 1部分に対して3~4滴程度染み込ませて施工して下さい。(乾燥時は1~2滴多め)

### 施工のコツ・注意

- ※ 汚れが付着した状態のまま施工すると、その汚れは後で落とす事が出来なくなります。
- ※ ワックス成分が付着している上に、コーティングをおこなってもその効果を十分に発揮できません。施工前の洗浄で水弾きがある場合、『ワックスオフ』での脱脂作業をおこなっていただくようお願いします。
- ※ この製品は、汚れ落としではありません。
- ※ ガラスコーティングは、完全硬化前に厚めに塗り重ねても、効果に差は出てきません。なるべく薄く塗り伸ばすことをお勧めします。
- ※ 表面硬化に約4時間程度かかりますので、その間は水に濡れないようにしてください。2週間~1カ月毎にシャンプー洗浄を行うと、ガラスコーティングを長持ちさせることが出来ます。
- ※ 本製品は空気に触れることで硬化が始まるため、開封後はしっかりと蓋をし、風通し良い涼しい環境(冷蔵庫など)で保管して頂きますと、3~6カ月程度は再使用可能です。再使用を行う場合は自己責任で行って下さい。



本製品は、超高硬度のガラス皮膜を形成するコーティング剤です。

一度の施工で、非常に長期間効果を持続することができます。

市販されている艶出し剤とは、全く異なる製品となっております。

本製品の開封後は、しっかりと蓋をし風通し良い涼しい環境(冷蔵庫など)であれば、

3~6カ月程度は再使用可能です。再使用を行う場合は自己責任で行って下さい。

#### ご使用上の注意

---

- ・ 他社製品との併用は、絶対にお避けください。相性が悪かった場合、問題が発生する可能性があります。
- ・ よく振ってからご使用ください。分離・沈殿・浮遊物などが発生したとしても、性能上特に問題はありません。
- ・ 力を入れ過ぎて施工した場合、キズの発生する原因となります。
- ・ 安全のため、一度目立たない箇所シミなどが発生しないか確認した上で、全体を施工してください。
- ・ メッキ加工ホイール・スパッタリング加工ホイール・カラー塗装などの加工を施された製品にも使用可能ですが、特にメッキやスパッタリングなどの加工を施された製品については、目立たない箇所で、一度テスト施工をお願いします。
- ・ ボディ表面にシールなどが貼ってある場合、シールへの塗付はお避けください。
- ・ コーティング皮膜は非常に強力なため、コート皮膜がひび割れを起こしたり、汚れを塗り込んでしまったとしても、完全硬化後コート皮膜をケミカル剤で除去することは出来ません。厚塗りに関しては十分ご注意ください。
- ・ 塗布した液剤は、そのまま放置せず、必ず乾く前に拭き取ってください。
- ・ 万一、施工部分にムラなどが発生した場合、磨き作業が唯一の改善方法となります。ただし、完全硬化後のコート皮膜は非常に強力なため、完全に除去することが難しい可能性も考えられます。
- ・ 炎天下、直射日光の当たる場所でのご使用や、塗布面が熱い時のご使用はお避けください。
- ・ 付属のスポンジやクロスは、硬化後に再使用する事は出来ません。
- ・ 施工はあくまで、個人の責任においておこなってください。

# PRODUCT INFO

## 製品情報



製品名	SAMURAI Z1 [ サムライ ゼットワン ]		
含有成分	オルガノシラン、アルミニウムキレート化合物、アルコキシシロキサン		
危険情報	危険		警告  <ul style="list-style-type: none"><li>・引火性液体及び蒸気</li><li>・皮膚刺激</li><li>・眼刺激</li></ul>
取扱上の注意	安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・使用前に取扱説明書を入手すること。</li><li>・この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。</li><li>・引火性液体ですので、火の元の近くでは使用しないこと。</li><li>・取り扱い作業場所は、十分な換気をおこなうこと。</li><li>・目や皮膚に付着すると炎症を起こす恐れがありますので、保護手袋、保護眼鏡を着用すること。</li><li>・他の薬剤・洗剤とは混ぜないこと。</li><li>・取扱い後はよく手を洗うこと。</li></ul>	
	救急処置	<ul style="list-style-type: none"><li>・万一飲み込んだ場合、無理して吐かせないこと。直ちに医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。</li><li>・誤って眼に入った場合は水で数分間注意深く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。</li><li>・コンタクトレンズを使用の場合、容易に外せる場合には外してから洗眼し、医師の診断、手当てを受けること。</li><li>・皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを受けること。</li><li>・衣類にかかった場合、直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。</li><li>・汚染された保護衣を再使用する場合には洗濯すること。</li><li>・吸入した場合、気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。</li></ul>	
	保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・本製品は空気に触れることで硬化が始まるため、開封後はしっかりと蓋をし、風通し良い涼しい環境(冷蔵庫など)で保管して頂きますと、3~6カ月程度は再使用可能です。再使用を行う場合は自己責任で行って下さい。</li><li>・子どもの手の届く場所には置かないで下さい。</li><li>・涼しく換気の良い場所で施設して保管すること。</li></ul>	
	廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・破棄の際は中身を使い切ってから、一般廃棄物として処理して下さい。</li><li>・中身を大量に破棄する場合は、中身を明確にして、専門の廃棄物処理業者に委託すること。</li></ul>	
販売元	株式会社 Car Reuse [ カーリユース ] 〒194-0032 東京都町田市本町田2975 TEL 042-705-7451 FAX 042-705-7452 E-mail home@car-reuse.com URL www.car-reuse.com		



株式会社 Car Reuse

〒194-0032 東京都町田市本町田 2975

TEL **042-705-7451** FAX **042-705-7452**

E-mail

[info@samuraizl.com](mailto:info@samuraizl.com)



URL

[www.samuraizl.com](http://www.samuraizl.com)

